

# 令和8年第15回定例公安委員会会議録

開催日時 令和8年5月28日(木) 午前11時7分～午後1時55分

開催場所 警察本部

## 第1 定例会議

1 開催時間 午後1時30分～午後1時55分

2 出席者

公安委員会 久本委員長 笠田委員 杉原委員

警察本部 梅田警察本部長 渡邊警務部長 渡邊首席監察官  
山柘生活安全部長 宮田交通部長 山田警察学校長  
生田警務部参事官

(事務局等～柳原公安委員会補佐室長、総務課員)

3 議題事項

4 報告事項

○6月補正予算案(警察関係)の概要(警務部)

○自転車月間の取組状況(交通部)

○6月中の入校及び訓練概況等(警察学校)

(1) 6月補正予算案(警察関係)の概要(警務部)

### 警察本部

6月8日に開会が予定されている令和8年6月県議会において、警察本部関係の補正予算として4,838万4千円の増額を提案することとしている。概要について、警察財産管理費関係では、自家用電気工作物等の点検時に不具合がある

ことが判明したため、非常用発電設備及び無停電電源装置の一部を更新するため、3,191万8千円を増額補正する。生活安全活動運営費関係では、県内の刑法犯認知件数が年々増加している中、犯罪の未然防止を図るとともに、事件発生時の迅速な捜査へ活用するため、主要駅や繁華街をはじめ、防犯カメラが設置されていない場所へ防犯カメラを設置又は地域住民により構成される団体に対して設置を促し、その費用を支援するため、629万1千円を増額補正及び令和9年度から令和13年度までの債務負担行為552万円を設定する。内訳として、警察が独自に、繁華街等に防犯カメラ5台を設置するための費用として、581万1千円、また、商店街組合、自治会等の地域住民により構成されている団体に対し街頭防犯カメラを設置するための補助金として、600万円を設定する。サイバー犯罪対策費関係では、近年、犯罪の情報入手、連絡、共謀、証拠隠滅等の多くはスマートフォンを使用して行われており、急増している解析依頼に対応するため、新たなスマートフォン等解析資機材を増強整備するため、1,017万5千円を増額補正を要求する。

令和8年度当初予算として、188億4,660万5千円を確保しているところ、6月補正予算4,838万4千円を加え、合計188億9,498万9千円を令和8年度警察予算総額と見込んでいる。

#### 委員

6月補正予算案について、いずれも必要不可欠な内容となっている。警察財産管理費については、定期点検で不具合のあった設備の更新とのことであり、しっかりと対応していただきたい。生活安全活動運営費については、全国各地で発生しているトクリュウ関係の事件捜査にも活用できるため、必要なところに防犯カメラを設置していただきたい。サイバー犯罪対策費については、この種の事案は大きな脅威となっていることから、大変有り難い予算である。補正予算案について、6月県議会でしっかりと説明をお願いする。

#### 委員

防犯カメラの重要性について、防犯の効果のみならず、犯人の逃走経路等を追跡する「リレー捜査」は、事件等の解決につながる有用な捜査手法であることから、設置台数を増やすためにも必要な予算であり、確保をお願いしたい。

#### 委員

体制の維持・強化、現場の負担の軽減につながる予算要求をされていると感じた。県民の安全確保のため、今後も真に必要な施策への予算要求と充当をお願いする。

## (2) 自転車月間の取組状況（交通部）

## 警察本部

自転車活用推進法において、国民の間に広く自転車の活用の推進についての関心と理解を深めるため、毎年5月を自転車月間とすると規定されている。全国警察において、自転車の安全利用のため、交通ルールの周知と遵守をさらに進める必要があることから、自転車指導啓発重点地区・路線における活動に重点を置きながら、自転車の交通ルールの周知のための交通安全教育・広報啓発の推進、実効性のある街頭活動による交通指導取締り等の各種取組を推進するものである。

今年の主な取組として、各警察署が学校と連携した啓発活動を行っている。鳥取警察署は鳥取大学サイクリング部、米子警察署は米子南高等学校、倉吉警察署は河北中学校を自転車安全推進リーダー等に委嘱し、それぞれの学校協力のもと、学生とともに署員が自転車安全利用についての街頭広報や講習を実施した。また、公民館や幼稚園、小・中学校等の施設に訪問し、幼児から高齢者まで、それぞれの年代に対して自転車の「安全利用5則」を基本とした乗車方法等について実演を交えた講習を行った。外国人技能実習生についても、日常的に自転車を利用する機会が多いことから、来日後の早い時期に日本の交通ルールを主とした安全教育及び自転車シミュレータを活用した自転車安全利用のための講習を実施している。また、本年4月に施行された自転車利用者に対する交通反則通告制度についても、あらゆる機会を通じた広報啓発活動を実施している。

今後の取組として、スタントマンが交通事故を再現し、生徒に危険性を疑似体験させるスケアード・ストレイト方式という、恐怖を直視する意味を持つ教育技法を取り入れた自転車講習を県下の中学校、高校で実施する予定としている。また、6月20日には、自転車安全利用促進のため、三朝町総合スポーツセンターで、子ども・高齢者自転車大会を開催する予定である。自転車乗車時のヘルメットの着用や交通反則通告制度の更なる周知のため、あらゆる機会を通じて広報啓発活動を行う予定であり、昨年作成したガイナーレ鳥取と鳥取県立鳥取湖陵高等学校によるYouTube動画や米子高等学校漫画部作成の四コマ漫画を掲載したポスター等を活用している。

## 委員

毎年5月が自転車月間となっており、特に今年度は自転車利用者に対する交通反則通告制度がはじまった年であることから、周知のため、しっかり広報していただいたと思う。特に、学校と連携した取組や、最近街中で多く見掛ける外国人技能実習生の方への安全指導など、本当に必要なことだと思って聞かせていただいた。県民の命を守るため、引き続き、自転車はヘルメットを着用し、しっかりと交通ルールを守らなければならない乗り物だということを、地道に広報・指導していただきたい。

## 委員

学校と協働しての広報は、大変すばらしい取組である。自転車安全利用推進リーダーの委嘱をされているが、委嘱されることによって、安全利用への意識が高

まると思うので、今後もこういった取組を広げていかれることを期待している。

#### 委員

自転車月間中、交通ルールを県民に広く浸透させるための有意義な取組を積極的に実施していただいた。外国人技能実習生を街でよく見掛けるが、外国人技能実習生の受け入れ機関等と連携を図るなど、更に踏み込んだ取組を今後も実施していただけたらと思う。今後も自転車を多く利用する児童や生徒、高齢者の方を中心に、啓発を継続していただきたい。

### (3) 6月中の入校及び訓練概況等（警察学校）

#### 警察本部

入校関係について、採用時教養は初任科第103期・104期が34人、初任補修科第50期が16人入校している。専科については、警護専科と実戦的総合訓練指導者専科が既に終了しており、今後は6月中に、術科指導者専科、災害警備専科、交通事故事件捜査専科、職務質問専科、検視実務専科、人身安全関連事案対策専科、情報管理専科が予定されている。

6月中の行事・訓練等の予定について、初任科は、初任科第103期に対する合計11科目の中間試験を実施し、教養効果を測定する。初任科第104期は中間試験実施時期ではないものの、学習習慣を身につけさせ、教養効果を確認するため、効果測定を実施する。次に、無線従事者養成講習について、警察官として必要な無線資格である第二級陸上特殊無線技師免許を取得するための教養及び試験を実施する。初任補修科は、6月中にサイバー事案対処に関する知識及び技能の向上を目的として、サイバー事案対処能力検定初級を受検する。次に、地域警察官が通常業務で取り扱う窃盗、傷害、器物損壊などの被害届や現行犯人逮捕手続書、実況見分調書等の基礎的捜査能力の向上を目的として、教養及び検定を実施する。

4月中及び5月中の行事・訓練等の状況について、初任科は4月6日に入校式を挙行したほか、久松山・本陣山登山訓練、10キロマラソン、35キロ強歩、逮捕術基礎級検定、自動車運転訓練及び拳銃貸与式を行った。初任補修科は、5月7日に入校式を挙行したほか、10キロマラソン、鑑識教養及び初級検定を行った。

最後に、鳥取県警察の公式Instagramに警察学校編と称し、警察学校への理解と受験者確保を目的とした動画の投稿を行っている。多くの視聴があり、今後も計画的に投稿を重ねていくこととしている。

#### 委員

入校式に参加させていただいた。入校生のきびきびとした姿勢に背筋が伸びる思いがするほど気持ちの良い入校式であり、すばらしい人材が鳥取県警察に加わ

ったと感じた。入校してから2か月となるが、厳しい訓練や中間試験が実施されるなど、多くのカリキュラムがある中で頑張っておられる。拳銃貸与式が行われたとのことで、拳銃を貸与されて、拳銃の重みで改めて県民の安全と安心を守る職責の重みを感じたのではないかと思う。これから警察人生と一緒に歩いていく仲間として、訓練等を通じ、連帯感や絆を深めていけるような学校生活を送ってほしい。

#### 委員

警察の仕事は知識や体力が必要であり、一人前の警察官になれるよう、前向きに頑張ってもらいたい。

#### 委員

警察学校における訓練や教養は、警察活動の基盤を支える人材育成の柱である。職務に必要な知識や技能はもとより、高い倫理観や、県民の立場に立って考える姿勢を培っていただきたい。インスタグラムに関する報告があったが、警察学校の普段見ることのできない場面に興味を持たれ、再生回数が上がっているものとする。工夫を凝らした広報で、人材の確保につなげていただきたい。

## 第2 その他の公安委員会活動

### 1 意見の聴取

運転免許課から、道路交通法に基づく意見の聴取5件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

### 2 聴聞

運転免許課から、道路交通法に基づく聴聞1件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

### 3 事前説明

### 4 報告事項

お成り警衛警備の結果について

### 5 決裁

- ・鳥取県警察本部長専決規程の一部を改正する訓令について
- ・報告徴収の実施について

6 公安委員会委員間の事前検討・協議等

7 公安委員会補佐室からの事務連絡等

公安委員会補佐室から当面の行事予定等について確認と説明があり、了承した。